





人権啓発ビデオ一覧表 【 外国人の人権 】

No	タイトル	時間(分)	企画/製作会社	本数	製作年
6	こんど逢うとき	55	和歌山県同和委員会 / 共和教育映画社	2・1・1	1997年
		<p>祖父母の故郷を訪ねてやってきた日系3世の女性が、今なお日本に残る差別に大きなショックを受けるという内容のもので、自分達の身近にも似たようなことがあるのではないかなと考えさせられる話です。</p>			
10	雲が晴れた日	53	栃木県/東映株式会社	2	1999年
		<p>祖母の介護の問題に直面した家族が、高齢者、女性、障害者、外国人、同和地区だからとの理由で、差別していたことに気付き、克服し助け合うまでの物語。中学生の愛に母親純子が同和地区出身を告げる場面や祖父栄次の差別を詫びる場面は是非考えさせたい。</p>			
16	愛は海より深く	55	和歌山県同和委員会 / 共和教育映画社	2・1・1	1994年
		<p>オスマン・サンコンの見た外国人に対する差別、部落差別をコミカルなタッチで描く。差別とたたかい、貧困を乗り越え力強く生きぬいていく姿を描く。そして、差別のない明るい国際社会を願う。</p>			
42	春の嵐	51	神戸市/東映株式会社	2	1989年
		<p>あるスーパーの御意見箱から、「部落の人間は、この店から出ていけ・・・」という投書が発見された。この投書のせいで店に同和地区出身者がいることが噂になり、それが誰かということに話題が集まった。従業員の広瀬は、自分が同和地区出身であると噂をしている店の連中に言おうとしたが、伸子にとめられた。犯人は誰かというサスペンスを盛り込み、さまざまな人間模様と葛藤を描きながら、人権問題を考えようというものです。</p>			

45	心のどこかに君に心のバス 	55	京都市・京都市教育委員会／東映株式会社	2	1993年
60	いちばん近くに (アニメ) 	22	大阪府／KMJ研究センター	1	1995年
99	人権を考える！女性と子どもと母親 	30	共和教育映画社	1	1998年
104	夢の箱 	50	法務省人権擁護局／読売映像	1	2000年
105	風と大地と梨の木と (第4章) <最終章> 	51	鳥取県／オフィス・ヒューマンヒル	1	2002年




「その時なぜ言わなかったのか」との問いかけに答えられない。本名を名乗りたくても名乗れない。言われのない差別と出会った時、見過ごして良いのだろうかという差別に対する態度を問題提起する作品

このビデオは、大阪を舞台に社会的、制度的差別と様々な偏見のなかで、みずから民族的アイデンティティを大切にしながら生きる在日韓国・挑戦人と日本人との出会いをテーマに制作された。とりわけ小中学生の子どもたちが、異なる文化や習慣を尊重し、共生する社会をつくることの大切さに気づいてくれることを目的とした作品。

この作品は、キャリアウーマンとして働く女性と、幼い子どもをもつ母親が同和問題に直面し、悩みながら、日々の生活の中から誤った知識や偏見の有ることに気づき、同和問題をはじめ、女性差別・在日外国人差別など、人権問題を学び、差別解消に向かって行動していく人権学習の教材である。

外国人妻をもつ農家の主人公の家族の様々な悩みや取り巻く社会の問題点（外国人差別、子どものいじめ、障害者問題等）について、人の心の痛みを理解することの重要性を訴え、主人公の家族それぞれの夢の実現に向けて、努力してゆく家族の姿と社会のあり方を描いています。

「人権問題って何か難しそう」という声をよく聞きます。でも、このドラマを見終わった後でもそう言えるのでしょうか。第4章のテーマは「外国人の人権」と「子どもの人権」。在日コリアンの人々に対する差別問題とは・・・」一緒に考えてみませんか。

108	わかりあえる季節 	52	(財)滋賀県解放県民センター/共和教育映画社	1	1998年
124	ホームタウン 朴英美 (パク・ヨンミ) のまち DVD 	54	大阪府教育委員会/東映株式会社	1	2007年
140	外国人と人権 違いを認め、共に生きる DVD 	33分	東映株式会社	1	2016年

差別のない家庭・地域・職場・学校等をつくるための実践のあり方を示唆し、部落差別の解消を基本にした県民相互の交流と連帯を訴えようとする。実際に起きた在日韓国・朝鮮人に対する差別事象をもとに構成されている。

このDVDは、在日外国人が学校や社会で経験するさまざまな葛藤を描きながら、本名を名のり、看護師として前向きに生きようとする在日韓国人3世の姿を通して、名前や国籍の違いを認め合い、それぞれの生き方・考え方を大切にして相互に理解し合うことの必要性を学び、すべての人の人権が尊重される豊かな社会の実現について考えるきっかけとしています。

このDVDは、外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるかを考えるものです。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているのかを学びます。